

上 議 第 880 号  
平成 30 年 12 月 20 日

上越市長 村山 秀幸 様

上越市議会議長 武藤 正信

市民と議会の意見交換会で聴取した市民意見への対応について

市議会では、上越市議会基本条例に基づき市民と議会の意見交換会を 11 月 16 日～21 日に開催し、4 会場で寄せられた 59 の意見等について、課題調整会議においてその対応方針を協議いたしました。

つきましては、課題調整会議で行政運営の参考にしていただきたい「意見等」を整理しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

なお、意見や対応方針等については、議会だよりや議会のホームページで公表していきますのでご承知おきください。

記

1 行政運営の参考にしていただきたい意見等 【15 件】

(1) 職員定数削減について

「職員定数削減については、過疎化している地域から職員を減らしてしまうと町の過疎化に拍車がかかる。総合事務所の状態を見極め、住民サービスに支障がないようにしてほしい。」(吉川区)

(2) 定員適正化計画について

「定員適正化計画について、職員数が減っているが適正な職員数の定義を聞きたい。特に、区の適正な人数について、若い職員、ベテランの職員など、年齢層ごとの適正数も含め聞きたい。」(頸城区)

(3) 職員数について

「正規職員、臨時職員の考え方をお聞きしたい。採用数は、足りているのか、足りていないのか。」(頸城区)

(4) うみがたりの周辺環境整備について

「うみがたりについて、段差のある歩道や駐車場に街灯がなく、早急に改善してほしい。

また、駐車場にバイクや自動車のグループが多く見受けられるが、事故が起きてからでは遅いので、早めに取り組んでほしい。

うみがたり周辺の空き家のような建物は景観を損ねている。環境整備のため、改善してほしい。」(吉川区)

(5) 市道の適正管理について

「市道を適正に管理してほしい。中野峠線のガードレールや梨ノ木線のガードロープ、除雪についてなど色々あるが、要望しても予算を付けてもらえない。」(大島区)

(6) 市道の修繕について

「市道の修繕など 80 ヲ所を要望したが数%の実施となっている。予算的に対応できないのか分からないが、あるものを修繕できないのは行政が機能していないことになる。橋の欄干に穴があいており、子どもの指が挟まれたら危険である。ガードレール・ガードロープも同様である。冬季には通学路で年 3 回位雪崩の発生する箇所があるが対応されていない。」(大島区)

(7) 大島診療所について

「大島診療所が公の施設の再配置ではどのようなになるのか。」(大島区)

(8) 学習施設について

「指定管理についてお聞きしたい。大池いこいの森ビジターセンターの指定管理期間は 5 年、3 年、1 年と短くなっている。こういった地域の環境や学習の施設は、地域に根差した人でないとしっかりとした対応ができないのではないか。また、専門的な職員の確保も重要である。指定管理期間が 1 年では、そうした人材の確保に支障が出る。子どもたちに地域の魅力を教えていけば、定住や U ターンにつながる可能性もあるので、こうした学習施設の機能をしっかり維持しつつ、存続できるように検討してほしい。」(頸城区)

(9) 金谷山のリフトについて

「金谷山のリフトについて、上の学年の子が楽しんでいるのを見た下の学年の子も、乗りたいと言うものの乗ることができずがっかりする。2 人乗りにするにはお金が掛かる上、人もまばらであり、投資すべきかはわからないが小さな子どもも楽しめればと思う。」(頸城区)

(10) 農村公園の管理委託について

「農村公園の管理委託料がどんどん減らされている。管理も大変で高齢化も進んでいる。保育園の園児も活用していることから、委託料を上げてほしい。」(大島区)

(11) 観光政策について

「地域活動支援事業で観光施設の事業を行っており、その金額が大きいため、その他の細かな事業に回らない。市は新幹線、県立武道館等と結び付け観光政策の活性化につなげて行かなければならないと思うがどうか。」(吉川区)

(12) 高校生の遠距離通学について

「高校生の通学が遠距離となり、時間の面でも交通費の面でも負担が大きい。何らか

の対応をしてほしい。」(吉川区)

(13) 発動機について

「安塚区で発動機の運転会を行っており、全国的に注目されている。発動機は大事な文化遺産であるため、廃校を博物館にできないか。」(吉川区)

(14) 渇水対策について

「今年の渇水で、農業用水が足りず、消雪用井戸の水を使った。今後同様の事態となった時のためにも土地改良区と市でマニュアルを作り、町内会や地域に伝わる体制づくりをお願いしたい。」(三和区)

(15) 広域農道の除草剤使用について

「広域農道の草刈りについて、除草剤の使用を認めて欲しい。町内会も高齢化してきており草刈りは今後難しい。」(大島区)